ＡＡグループ

アルコホーリクス･アノニマス（ＡＡ)とは様々な職業・社会層に属している人たちが、アルコールを飲まない生き方を手にし、それを続けていくために自由意志で参加している世界的な団体です。AA のメンバーになるために必要なことは、飲酒をやめたいという願いだけです。会費や料金は必要ありません。

ＡＡは 1935 年に米国のアクロンという町で、ニューヨークからこの地を訪れた証券マンのビルと地元の外科医であるボブとの出会いから始まりました。二人とも、どうしても自分の力だけでは酒をやめ続けることができなかったのですが、たまたま二人が出会い、二人の共通の問題である飲酒に関する体験を語り合い、お互いが相手の手助けをしている間、飲酒欲求が取り除かれていた‥というのがその出発点です。

それから 80 年以上たった現在、ＡＡは世界に広がり 200 万人以上のアルコホーリクがＡＡで回復を続けています。日本でも 1975 年に日本語によるＡＡミーティングが始まりました。
（在日外国人によるＡＡミーティングは戦後間もなく東京で行われていました。）

現在では、ほぼ日本全国に広がり、約 600 以上のグループがミーティングを開催しており、約 5700 人のメンバーが活動しています。

伝統 1：優先されなければならないのは、全体の福利である。個人の回復はＡＡの一体性にかかっている。

伝統 3：ＡＡのメンバーになるために必要なことはただ一つ、飲酒をやめたいという願いだけである。

ＡＡ中四国セントラルオフィス

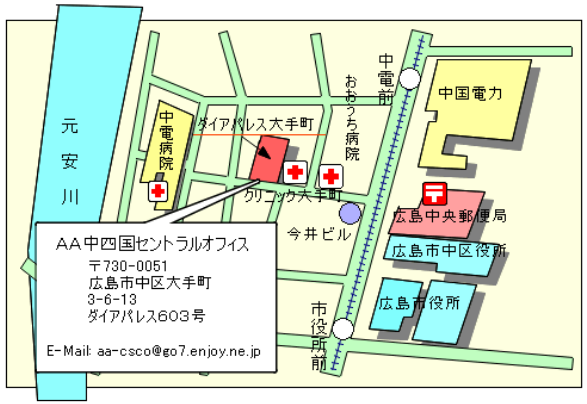
住所：〒730-0051
広島市中区大手町 3 丁目 6-13
ダイアパレス大手町 603 号
TEL：082-246-8608　FAX：082-249-1081
E‐mail：aa-csco@go7.enjoy.ne.jp
URL：http://aa-csco.exp.jp/HTML/index.html

業務時間：12:00~16:00
休　　日：土・日・祝日
（8 月 13 日～8 月 16 日）
（12 月 30 日～1 月 3 日）
2024 年 4 月更新

オフィスへの交通手段

広島市電 ： 紙屋町経由広島港(宇品)方面行き乗車→「中電前」電停下車　徒歩 5 分

【案内図】



AA中四国セントラルオフィス

CSCO

私の責任

誰かが、どこかで助けを求めたら
必ずそこにＡＡの（愛の）手が
あるようにしたい。それは私の責任だ。

序文

アルコホーリクス・アノニマスは、経験と力と希望を分かち合って共通する問題を解決し、ほかの人たちもアルコホリズムから回復するように手助けしたいという共同体である。
・ＡＡのメンバーになるために必要なことはただ一つ、飲酒をやめたいという願いだけである。会費もないし、料金を払う必要もない。私たちは自分たちの献金だけで自立している。
・ＡＡは、どのような宗教、宗派、政党、組織、団体にも縛られていない。また、どのような論争や運動にも参加せず、支持も反対もしない。
・私たちの本来の目的は、飲まないで生きていくことであり、ほかのアルコホーリクも飲まない生き方を達成するように手助けすることである。

（AA グレープバイン社の許可のもと再録）

ＡＡ中四国セントラルオフィスとは

ＡＡ中四国セントラルオフィスは、中四国地域内にＡＡサービスを発信する基地であり、地域のまだ苦しんでいるアルコホーリクにＡＡの連絡をとるための窓口として開設されました。

地域内のＡＡグループが、“まだ苦しんでいるアルコホーリクにメッセージを運ぶ”という目的を達成するための支援業務を行います。
セントラルオフィスは、地域のＡＡグループ及びＡＡメンバーからの献金によってのみ運営されています。

伝統５：各グループの本来の目的はただ一つ、いま苦しんでいるアルコホーリクにメッセージを運ぶことである。

【　ＣＳＣＯ　サービス業務　】

◎本人への対応
- ♦回復が可能な病気であることを伝える。
- ♦ＡＡの概略を説明し、ミーティングの案内をする。

◎家族への対応
- ♦回復が可能な病気であることを伝える。
- ♦ＡＡの概略を説明し、ミーティングの紹介をする。

◎専門家との協力
- ♦医療、福祉保健関係等の専門家に、ＡＡのことを正しく伝える。
- ♦専門家から差し向けられた本人と、ＡＡグループ・ミーティングの橋渡しをする。
- ♦専門家からのＡＡ紹介、説明の依頼に応じる。

◎地域社会一般への広報
- ♦新聞、テレビ等のマスコミにＡＡの情報を正しく伝えると同時に、問い合わせに応じる。

◎グループ・メンバーとの連絡
- ♦各グループからの連絡事項を中継する。
- ♦各グループや各委員会への問い合わせ先として利用する。
- ♦JSO 及び各地域のセントラルオフィスとの連絡及び情報の交換を行う。

◎印刷物の発行、書籍の販売
- ♦地域のミーティング会場案内を発行する。
- ♦ＡＡ出版物の販売、発送を行う。

伝統８：アルコホーリクス・アノニマスは、あくまでも職業化されずアマチュアでなければならない。ただ、サービスセンターのようなところでは、専従の職員を雇うことができる。

伝統９：ＡＡそのものは決して組織化されるべきではない。だがグループやメンバーに対して直接責任を担うサービス機関や委員会を設けることはできる。

【　ＡＡがしないこと　】

- ♦回復へと導く動機づけ・メンバーになることへの勧誘
- ♦委託研究あるいはそれに携わること出席記録や事例の保存・社会福祉機関の“協議会”への参加(AA メンバーやグループ、サービスオフィスは、よく協力している)
- ♦メンバーの追跡調査や管理・医学的あるいは心理学的な診断や予後診断・解毒やリハビリ、看護、入院、投薬など、医学的あるいは心理学的な治療
- ♦宗教サービスの提供や、療養の後見人になること
- ♦酒害教育に従事すること・住居・食料・衣類・仕事・金銭、その他の社会福祉サービス
- ♦家庭相談や職業相談
- ♦AA のサービスに対して報酬を受け取ることや、AA 外部からの寄付を受け取ること
- ♦更生保護委員会や弁護士、裁判所、福祉機関、雇用者などに参加者の情報を提供すること

伝統 7：すべてのＡＡグループは、外部からの寄付を辞退して完全に自立すべきである。
伝統 10：アルコホーリクス・アノニマスは、外部の問題に意見を持たない。したがって、AA の名前は決して公の論争では引き合いに出されない。

《　グループでのアノニミティ　》

ＡＡに足を運んできた人の個人のプライバシーは確実に守られるよう、わたしたちはお互いに最大の努力を払っている。お互いのプライバシーを守る約束も、アノニミティの意味の一つであり、ＡＡミーティングで一人一人が自分の飲酒のトラブルにまつわる話ができるのも、そこで話された個人の秘密をわたしたちは明かさないからである。
わたしたちはそこで分かち合われた回復の話だけを自分のものにしている。

グループの中では、自分のフルネームを名乗ることも、連絡先を教えることも、一切明かさないことも、その人の自由である。どこまで自分のプライバシーを明かすかは自分で決められる。